

29 期生の共通授業でグループわ の紹介

7 月 6 日、カレッジホールにてグループわ について 3 部構成で紹介させていただきました。第 1 部で「グループわ」の概要を説明、第 2 部のステージでは「SC ハワイアンズ」、「フルートクラブ・ジークレフ」、「KSC 手話ソング同好会」の 3 グループによるパフォーマンスを披露しました。第 3 部では「学習支援・学校園ボランティア活動」、「戦争の語り部」、「KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ」を紹介しました。学生からは「ボランティア活動の熱心さが伝わってきました」、「趣味の活動や身近なボランティア活動がたくさんあることを再認識しました」などの感想をいただきました。



KOBE ユニバーサルカレッジ第 2 回目



7 月 9 日、「日本の鉄道～日本の鉄道の歴史と未来」（講師：JR 西日本あいウィル 勝田素乃子代表取締役）と「宇宙を旅しよう」（講師：和歌山大学 尾久土正己教授）の講義がありました。受講生の関心が高く、皆さんはいつものようにたくさん質問をしていました。

午後からはクラブ活動です。しあわせの村およびカレッジの施設を利用して、8 つのグループに分かれて熱心に活動しました。テニス、卓球、ボクシングフィットネス、ダンス、スポーツ、調理クラブ、鉄道クラブ、および和の世界では、日本庭園内茶室にて、グループわ 茶道部の手ほどきにより茶道を体験しました。



KOBE ユニバーサルカレッジ第 3 回目



8 月 27 日、「ドローンの描く未来」があおぞらホールで開講され、ユニバーサル・ドローン協会の竹中ナミさんの進行で、ドローンによる空撮事業、農業事業、イベント事業などで活躍されている国際ドローン協会の榎本幸太郎さんの講義がありました。そして、高校生のドローンパイロット宮崎美侑さんによるドローン操縦を見せていただきました。両手に障害を持つ宮崎さんは両足を使って高度な操縦をされていました。教室に帰った質問タイムではいつものとおり、質問がたくさん出ました。中には聴覚障害の人でもドローンパイロットになれるのか、という質問に、いろいろと工夫をすれば大丈夫、ということを教えてもらい、ユニバーサル・ドローン協会でのドローン講習会への参加を希望する受講生もいました。

「戦争の語り部」へのテレビ取材

この活動は 1945 年 6 月 5 日の神戸大空襲で実際に体験した戦争の恐ろしさ、悲惨さを子どもたちに伝え、平和の大切さを学んでもらおうと約 18 年前から続けています。

7 月 21 日、テレビ東京（テレビ大阪）の子ども向け情報番組「秒で NEWS180」から取材を受けました。テーマは『戦争を振り返ろう』です。



西阪順三さん（生環 8 期）は神戸大空襲と焼夷弾により焼け出され家族との死別のお話を、米倉澄子さん（一般会員）は疎開生活と戦後の貧窮生活のお話をカレッジ教室から zoom で語りました。

また、7 月 24 日には読売テレビ「ウェークアップ」特別番組「戦争といま」で加西市

の旧海軍^{うづらの}鷗野飛行場跡の防空壕にて、西阪さんが取材を受け、戦争体験を語られました。



これらの取材の様子は次の各テレビ局で放送されました。＜放送日＞読売テレビは 8 月 13 日、テレビ東京（テレビ大阪）は 8 月 15 日でした。